



平成21年 小平市消防団出初式の一斉放水の様相 (花小金井駅南口駅前広場)

市議会12月定例会は11月25日から12月19日までの25日間開催されました。離婚後の親子の面会交流がスムーズに行われるよう、公的な制度の整備などの検討を求める意見書など5件の議員提出議案、及び平成20年度小平市一般会計補正予算(第3号)、平成19年度小平市一般会計歳入歳出決算の認定など26件の市長提出議案を審議し、いずれも原案のとおり可決及び同意、認定しました。請願は、各常任委員会で審査し、2件を採択、1件の取り下げを承認、1件を閉会中の継続審査としました。

また、市政全般については、24人の議員から62件の一般質問がありました。

## 12月定例会

# 一般会計補正予算などを可決

## 平成19年度決算を認定

### 不況対策特別融資あっせん制度の開始



副議長  
加藤 俊彦



議長  
小林 秀雄

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、日ごろより市議会の活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は北京オリンピック・パラリンピックが開催され、地元小平からはバドミントン男子シングル・佐藤翔治選手、フェンシング男子サーブル・小川 聡選手、自転車競技ロードレース・小川陸彦選手が出場されました。地元より心からのエールを送り、そして多くの市民が粘り強く活躍した姿に感動しました。一方で、世界的な金融危機の影響により経済情勢が悪化し、市民生活にさまざまな影響を及ぼす中、身近な行政として、改めて市民の皆様が、安心して安全に生活していただける施策の必要性を痛感した一年でありました。

さて、小平市では、急激な景気後退など厳しい財政状況の中、行財政再構築プランに全力で取り組んでおりますが、改革推進プログラムの見直しを図るなどの取り組みが始まります。市議会といたしましても、将来都市像である「躍動をあたりに 進化するまち こだいら」の実現に向けて、市の計画や施策の策定などに当たっては監視機能を十分に発揮し、市民の皆様のご要望を的確に反映させるよう、積極的に審議を尽くしてまいります。

年頭に当たり、市民の皆様にとって幸多き年でありましますよう祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

### 議員の寄附行為や

#### 時候のあいさつ状は

禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

